



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社  
コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川内 稔  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	14,866	△12.0	586	△44.5	826	△46.1	585	△48.5
28年3月期第2四半期	16,884	△2.2	1,057	11.7	1,535	△39.3	1,136	△50.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 891百万円 (△14.8%) 28年3月期第2四半期 1,046百万円 (△50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	23.01	—
28年3月期第2四半期	43.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	42,776	28,516	66.2
28年3月期	43,857	28,073	63.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 28,320百万円 28年3月期 27,884百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	16.00	16.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	18.5	2,300	21.4	2,700	16.1	2,000	11.0	78.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	29,347,500 株	28年3月期	29,347,500 株
29年3月期2Q	3,944,546 株	28年3月期	3,898,940 株
29年3月期2Q	25,440,899 株	28年3月期2Q	25,980,741 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、雇用情勢が改善しているなど、緩やかな回復基調が続いた一方、中国をはじめとする新興国等の景気が下振れするなどのリスク要因もあり、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下で当社グループは、平成27年度からの3カ年に亘る中期経営計画『Evolution All Japan』の基本方針である安定的利益と持続的成長を目指して鋭意取り組んでおります。

当社関連のコンクリート製品業界においては、ヒューム管、パイル製品共に需要が前年同期を下回る水準で推移しております。

当第2四半期連結累計期間の製品及び工事等の受注高は134億91百万円（前年同四半期比17.5%減）、製品、工事及び不動産収入等を含む売上高は148億66百万円（同12.0%減）となりました。

損益につきましては、営業利益は5億86百万円（同44.5%減）、経常利益は為替の影響等により、8億26百万円（同46.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億85百万円（同48.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①コンクリート製品事業

受注高は74億38百万円（前年同四半期比24.9%減）、需要低迷によりヒューム管製品及びプレキャスト製品が減少し、パイル製品の価格競争が激化したこと等により、売上高は78億31百万円（同24.2%減）、セグメント利益は1億90百万円（同61.0%減）となりました。

総売上高構成比は52.7%であります。

#### ②工事事業

受注高は59億54百万円（前年同四半期比6.3%減）、売上高は62億49百万円（同8.5%増）となりましたが、セグメント利益はパイル工事の価格競争が激化したこと等により、1億25百万円（同52.8%減）となりました。

総売上高構成比は42.0%であります。

#### ③不動産開発事業

売上高はほぼ前年並みの4億81百万円（前年同四半期比1.3%減）、セグメント利益は賃貸用物件でリニューアル工事を実施したこと等により、1億89百万円（同11.9%減）となりました。

総売上高構成比は3.2%であります。

#### ④その他

受注高は99百万円（前年同四半期比8.8%増）、売上高は3億3百万円（同0.2%増）、セグメント利益は80百万円（同8.1%減）となりました。

総売上高構成比は2.1%であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ10億80百万円減少し、427億76百万円となりました。これは、流動資産において受取手形及び売掛金が12億72百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ15億22百万円減少し、142億60百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が13億33百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ4億42百万円増加し、285億16百万円となりました。これは、利益剰余金において親会社株主に帰属する四半期純利益が5億85百万円増加した一方、配当金の支払により4億19百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が1億29百万円、為替換算調整勘定が1億44百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」といい、現金及び預金から預入期間が3ヶ月を超える定期預金を控除したものをいう。）は、前連結会計年度末と比べ2億63百万円減少の80億24百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ1億13百万円減少の5億56百万円となりました。その主な内訳は、仕入債務の減少13億7百万円、持分法による投資損益3億12百万円等による減少要因があった一方、売上債権の減少12億23百万円、税金等調整前四半期純利益8億28百万円等による増加要因があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ63百万円増加の3億60百万円となりました。その主な内訳は、固定資産の取得による支出3億88百万円等であります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ6億3百万円減少の4億63百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払による支出4億18百万円等であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績見通しにつきましては、平成28年5月13日付「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した通期の業績予想に変更はありません。

また、当第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異の詳細につきましては、本日公表した「平成29年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,343,375	8,080,076
受取手形及び売掛金	11,807,820	10,535,275
商品及び製品	1,579,806	1,790,924
原材料及び貯蔵品	411,776	410,791
その他	421,259	336,452
貸倒引当金	△13,903	△12,619
流動資産合計	22,550,135	21,140,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,098,782	3,083,042
土地	3,697,405	3,678,449
その他(純額)	2,363,401	2,356,188
有形固定資産合計	9,159,590	9,117,680
無形固定資産		
	141,008	140,973
投資その他の資産		
投資有価証券	11,759,521	12,132,037
その他	527,183	499,306
貸倒引当金	△280,165	△254,070
投資その他の資産合計	12,006,540	12,377,273
固定資産合計	21,307,138	21,635,926
資産合計	43,857,273	42,776,828
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,612,889	8,279,709
短期借入金	1,214,430	1,119,770
未払法人税等	181,150	286,472
賞与引当金	187,230	188,518
環境対策引当金	1,334	4,569
その他	996,282	754,314
流動負債合計	12,193,318	10,633,356
固定負債		
役員退職慰労引当金	36,017	36,017
環境対策引当金	21,584	17,014
退職給付に係る負債	2,547,786	2,560,731
その他	984,822	1,013,536
固定負債合計	3,590,210	3,627,299
負債合計	15,783,528	14,260,656

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,736,508	4,736,508
利益剰余金	19,309,786	19,475,270
自己株式	△1,317,293	△1,346,343
株主資本合計	27,980,401	28,116,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,061	370,104
為替換算調整勘定	77,730	222,234
退職給付に係る調整累計額	△415,129	△388,588
その他の包括利益累計額合計	△96,337	203,750
非支配株主持分	189,681	195,586
純資産合計	28,073,745	28,516,172
負債純資産合計	43,857,273	42,776,828

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	16,884,844	14,866,509
売上原価	13,897,377	12,318,299
売上総利益	2,987,466	2,548,209
販売費及び一般管理費	1,930,051	1,961,652
営業利益	1,057,415	586,557
営業外収益		
受取利息	390	192
受取配当金	41,156	47,161
持分法による投資利益	439,455	312,404
その他	75,139	87,088
営業外収益合計	556,143	446,847
営業外費用		
支払利息	17,541	9,729
為替差損	37,685	186,579
その他	22,925	10,248
営業外費用合計	78,152	206,557
経常利益	1,535,405	826,847
特別利益		
国庫補助金	56,179	1,424
特別利益合計	56,179	1,424
特別損失		
固定資産除却損	2,236	0
特別損失合計	2,236	0
税金等調整前四半期純利益	1,589,348	828,271
法人税、住民税及び事業税	446,797	272,864
法人税等調整額	1,412	△35,802
法人税等合計	448,209	237,061
四半期純利益	1,141,138	591,209
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,291	5,904
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,136,847	585,304

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,141,138	591,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,716	139,232
為替換算調整勘定	3,830	144,505
退職給付に係る調整額	9,523	30,334
持分法適用会社に対する持分相当額	△26,168	△13,984
その他の包括利益合計	△94,530	300,088
四半期包括利益	1,046,607	891,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,042,316	885,392
非支配株主に係る四半期包括利益	4,291	5,904

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,589,348	828,271
減価償却費	331,382	318,610
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26,176	△26,484
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,769	1,288
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40,483	56,083
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,750	—
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△1,334
受取利息及び受取配当金	△41,547	△47,354
支払利息	17,541	9,729
為替差損益(△は益)	△21,879	123,250
持分法による投資損益(△は益)	△439,455	△312,404
固定資産除却損	2,236	0
国庫補助金	△56,179	△1,424
売上債権の増減額(△は増加)	618,772	1,223,719
たな卸資産の増減額(△は増加)	364,388	△233,963
その他の流動資産の増減額(△は増加)	165,081	81,242
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,540,455	△1,307,859
未払消費税等の増減額(△は減少)	164,867	△220,828
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△184,186	85,328
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△4,195	△17,241
小計	960,506	558,629
利息及び配当金の受取額	169,137	175,044
利息の支払額	△17,861	△9,708
法人税等の支払額	△442,349	△167,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	669,433	556,423
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,466	△3
固定資産の取得による支出	△345,195	△388,824
固定資産の売却による収入	600	—
固定資産の除却による支出	△37,342	—
国庫補助金による収入	56,179	1,424
投資その他の資産の増減額(△は増加)	30,146	26,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,077	△360,848
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△362,409	△15,692
自己株式の取得による支出	△303,989	△29,049
自己株式の売却による収入	75	—
配当金の支払額	△400,857	△418,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,067,181	△463,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	420	4,692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△694,405	△263,302
現金及び現金同等物の期首残高	7,496,372	8,287,591
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,801,966	8,024,288

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリ ート製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,333,271	5,760,331	487,931	16,581,534	303,310	16,884,844	—	16,884,844
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,228	—	21,420	25,648	299	25,948	△25,948	—
計	10,337,499	5,760,331	509,351	16,607,183	303,609	16,910,793	△25,948	16,884,844
セグメント利益	489,307	264,942	215,284	969,534	87,880	1,057,415	—	1,057,415

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリ ート製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,831,352	6,249,583	481,696	14,562,631	303,877	14,866,509	—	14,866,509
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,192	—	21,765	28,958	379	29,337	△29,337	—
計	7,838,545	6,249,583	503,461	14,591,590	304,256	14,895,846	△29,337	14,866,509
セグメント利益	190,959	125,146	189,731	505,838	80,719	586,557	—	586,557

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結累計期間より、各セグメントの業績をより適切に評価するため、販売費及び一般管理費の按分方法を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の方法で作成したものを開示しております。